

提出区分	実績	整理番号	12	課題区分	C		
横断的な課題	地域ブランドを活かしたゆたかな暮らしと移住への取組						
地域重点政策	地域ブランドを活かしたゆたかな暮らしと移住への取組					松本地域振興局	
実施機関	松本地域振興局			担当課	所属	企画振興課	
事業名	信州まつもと広域圏まるごと移住支援事業				電話	0263-40-1902	
				E-mail	matsuchi-kikaku@pref.nagano.lg.jp		
事業の概要	目的 (目指す姿)	松本地域の広域的な取組として、各市村の魅力や先輩移住者の体験談等を東京圏在住者を中心にまとめて紹介することにより、各市村への移住促進につなげるもの。					
	現状と課題	<p>(1)現状          少子高齢化、若年層の東京圏への人口流出の進行に伴い、地方人口は減少傾向にある。松本地域振興局では、H30年度に行われた知事と市村首長の懇談会で課題となった村部への移住促進について、R元年度から3市5村が一体となった移住促進活動を実施している。          R元松本広域圏3市5村参加の「移住促進対策検討会議」を設置し、R4以降、市村共同の移住担当者説明会を東京都内で開催している。R5は2回開催し、40組63人が来場した。今後も継続して開催し、管内市村の知名度の向上と移住促進を図っていく。</p> <p>(2)課題          ア 松本広域圏全体の移住促進に資する取組みを継続して行う必要がある。          イ 移住相談会等のイベントに、子育て世帯が子どもと来場し、できるだけ夫婦で相談会に参加してもらえるよう検討する。</p>					
	内容 (変更後の内容)	1 暮らし・働く信州まつもと広域圏まるごと移住相談会の開催 (1) 日時 令和6年10月26日(土)12時30分～17時 (2) 場所 東京交通会館(R5と同会場) (3) 内容 専門家(就職アドバイザー、宅建協会)、先輩移住者体験談による移住セミナーの開催 松本広域圏3市5村、移住セミナー講師による相談ブースでの個別相談会の実施 (4) 参加者数 37組62名					
事業期間	令和6年8月			～	令和7年3月		
事業費等	(単位:円)						
	事業を構成する細事業名等	実施内容	実績額	備考			
	暮らし・働く信州まつもと広域圏まるごと移住相談会の開催	謝礼、旅費	90,120	講師謝金 31,500円(2名) 費用弁償 31,420円(2名) 職員旅費 27,200円(2名)			
	暮らし・働く信州まつもと広域圏まるごと移住相談会の開催	会場設置委託	528,770	会場委託料 528,770円			
	暮らし・働く信州まつもと広域圏まるごと移住相談会の開催	諸経費	15,355	郵送料 5,360円 コピー代 9,995円			
合計			634,245				
指標及び達成状況	成果指標		目標値	成果	達成状況		
	暮らし・働く信州まつもと広域圏まるごと移住相談会の参加者数		50人	62人	<input checked="" type="radio"/> 達成 <input type="radio"/> 一部達成 <input type="radio"/> 未達成		
	暮らし・働く信州まつもと広域圏まるごと移住相談会の参加者アンケート満足度		80%	100%			
事業実績・成果	・信州まつもと広域圏まるごと移住相談会 参加者 37組62名 相談件数70件 松本広域圏市村が一堂に会した相談会として、昨年度に続いての開催。3市分、5村分の相談件数はほぼ同数であり、広域圏合同開催のねらいである村ブースでの相談件数確保に寄与することができた。参加者アンケートでも満足度の高いイベントとなった。						
今後の方向性	首都圏等で松本広域圏各市村がまとまって移住促進対策を行うことで、移住に関心のある方への訴求力が高まり、規模の効果で村にも市からの相談者が訪れる効果があるため、今後も継続して合同の相談会を開催する。						